

熊本県立美術館



熊本県立美術館は、国の特別史跡である熊本城の二の丸広場の一角に位置し、古代から現代の美術まで網羅する総合美術館として昭和 51 年 3 月に開館しました。考古、絵画、版画、彫刻、工芸、書蹟などが収蔵・展示され、なかでも装飾古墳室は古代の造形美をわが国における美術の原点としてとらえた特徴ある施設です。

平成 4 年 10 月に、千葉城町に県立美術館分館が開館し、個人、グループ、団体の発表の場として利用されています。

また、永青文庫の文化財を熊本で鑑賞したいという内外からの要望に応え、平成 20 年、「細川コレクション永青文庫展示室」を開室。肥後熊本 54 万石の大名だった細川家に伝来する歴史的・文化的価値の高い美術工芸品や古文書等が常時展示されています。

本館では、企画展、共催展、貸会場展など多彩な展覧会を開催する一方、教育普及活動として講演会、子ども美術館（鑑賞とワークショップ）、コンサートなどを行っています。

以下はコロナ禍前の DATA 及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

	県立美術館 本館	県立美術館 分館
住 所	熊本市中央区二の丸 2 番	熊本市中央区千葉城町 2-18
電 話 番 号	096-352-2111	096-351-8411
ホームページ	https://www.pref.kumamoto.jp/site/museum/	
開 館 時 間	9:30～17:15 (入館は 16:45 まで)	火曜～金曜 9:30～18:30 (入館 18:00 まで) 土・日・祝 9:30～17:15 (入館は 16:45 まで)
休 館 日	月曜、年末年始 ※但し月曜が祝日の場合は開館、翌日が休館	
駐 車 場	二の丸駐車場(有料)	有
交 通	〔熊本 IC から〕 国道 57 号線を熊本市街地方面へ車で約 30 分 〔益城・熊本空港 IC から〕 県道 36 号線(第二空港線)を熊本市街地方面へ車で約 40 分	

●細川コレクション永青文庫展示室(別棟展示室)

細川コレクションは、公益財団法人永青文庫が所蔵する文化財で、肥後熊本54万石を治めた大名・細川家に伝来した美術工芸品や、古文書類から構成されます。当館では、別棟展示室を中心に、歴代当主の甲冑や当主夫人の婚礼調度、書画などの展示を行い、熊本の歴史や美術、細川家の大名文化を定期的に展示替えを行いながら、総合的に紹介しています。

観覧料：高校生以下無料



横山大観《焚火》大正4年(1915)

※展示期間にご注意ください。

●装飾古墳室(本館)

熊本県の代表的な装飾古墳を実物とレプリカで再現したものです。

装飾古墳とは、石棺や石室あるいは横穴墓の内・外面に彫刻や彩色により文様や絵画などの装飾を施した古墳のことで、4世紀末頃から7世紀頃まで造られ、全国で700基(平成22年現在)が知られていますが、九州の北・中部に集中的に存在しています。とくに熊本県内には200基が分布しており、装飾古墳の発生と展開などを考えるうえで注目されています。

※観覧料：無料



熊本県立装飾古墳館



熊本県立装飾古墳館は「装飾古墳」の専門館です。国が提唱した「風土記の丘構想」に基づき、装飾古墳の保護・活用、そして研究のための施設として設置されました。

当館は、建築家安藤忠雄氏の作品です。前方後円墳の形を模しており、敷地内の岩原古墳群にある熊本県最大級の前方後円墳「岩原双子塚古墳」と点対称で向いあうように建てられています。

館内には普段見ることのできない装飾古墳の内部を忠実に再現し展示しています。このほか、先土器時代（旧石器時代）から中世までの出土遺物も展示しています。屋外には「はにわ公園」、古墳の間をウォーキングして楽しめる園路、台地の壁面には岩原横穴墓群があります。

また、勾玉づくりをはじめとする古代体験や、学芸員が出向いて行う移動体験など、講座やイベントが楽しめる体験参加型の博物館でもあります。

古墳に囲まれた当館で、古代のロマンを感じていただけると幸いです。

以下はコロナ禍前の DATA 及び説明であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、団体利用の受入れの制限、施設収容人数の制限、一部の施設やサービスを停止している場合があります。事前にお問い合わせください。

DATA

- 住所：熊本県山鹿市鹿央町岩原3085番地
- TEL：0968-36-2151
- ホームページ：soushokukofun@pref.kumamoto.lg.jp
- 観覧料：修学旅行の場合 無料

- 開館時間：9時30分～17時15分（入館は16時45分まで）
- 休館日：月曜、年末年始
※ただし、月曜が祝日の場合は開館、翌日が休館
- 駐車場：100台（無料）
- 交通：菊水I.C.より山鹿方面へ車で約15分
植木I.C.より山鹿方面へ約15分

【装飾古墳とは？】

装飾古墳とは、石棺や石室あるいは横穴墓の内・外面に、彫刻や線刻、彩色により文様や絵画などの装飾を施したものです。装飾古墳は4世紀末頃から7世紀頃まで造られており、全国に約700基、熊本県内には約200基があり全国一の数です。

●装飾古墳室

県内の主要な装飾古墳の精密な実物大レプリカを作り、出土品とともに展示しています。
本館の中心的な展示スペースです。装飾古墳は保存のため閉鎖されている場合が多いですが、当館では13基の装飾古墳を比較しながら見るができます。



●岩原古墳群

隣接地には、熊本最大級の前方後円墳である岩原双子塚古墳と、それを囲むように大小の円墳群や横穴群があります。

【岩原双子塚古墳】

丘の長さが107m、後円部直径57m、高さ9mの前方後円墳で、日本有数の姿形をもつ国指定の史跡です。



●団体向けコース

滞在時間に合わせて組みあわせることができます。

館内見学（30分～）

屋外見学（30分コース、90分コース）

映画鑑賞（20分～50分）

古代勾玉づくり（90分）

古代火おこし（60分）

古代ベンガラづくり（90分）

古代体験

